



2020年11月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月9日

上場会社名 丸八倉庫株式会社

上場取引所 東

コード番号 9313 URL <http://www.maru8.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 峯島 一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総合企画部長 兼 情報システム部長 (氏名) 宮沢 浩元

TEL 03-5620-0809

四半期報告書提出予定日 2020年10月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年11月期第3四半期の連結業績(2019年12月1日～2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年11月期第3四半期	3,687	2.9	598	5.6	597	3.3	397	3.1
2019年11月期第3四半期	3,797	2.8	566	33.3	578	46.8	385	51.3

(注) 包括利益 2020年11月期第3四半期 289百万円 (0.2%) 2019年11月期第3四半期 290百万円 (158.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年11月期第3四半期	66.76	
2019年11月期第3四半期	66.12	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年11月期第3四半期	16,808	9,766	58.0
2019年11月期	16,005	9,572	59.7

(参考) 自己資本 2020年11月期第3四半期 9,741百万円 2019年11月期 9,547百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年11月期		0.00		16.00	16.00
2020年11月期		0.00			
2020年11月期(予想)				16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年11月期の連結業績予想(2019年12月1日～2020年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,800	4.7	700	0.2	650	1.2	420	4.0	70.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年11月期3Q	7,300,000 株	2019年11月期	7,300,000 株
2020年11月期3Q	1,340,764 株	2019年11月期	1,340,764 株
2020年11月期3Q	5,959,236 株	2019年11月期3Q	5,833,238 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

今後、業績予想に修正が生じた場合は、速やかに開示いたします。

業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、企業収益の大幅な減少や雇用情勢の弱い動き等をはじめとして厳しい状況にて推移しました。各種政策の効果等により持ち直しの動きが期待されますが、感染症が内外経済に与える影響や金融資本市場の変動等に十分に注意する必要な状況にあります。

このような経済情勢にあつて、物流業界におきましては、保管残高数量・金額が前年同月比で微増に転じる動きがみられるものの、入出庫の動向は前年を下回る水準にて推移し、人手不足等に伴うコスト上昇や競争の激化等もあり、厳しい状況が続いております。また、不動産賃貸業界におきましても、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、賃料水準や需給関係の動向等に不透明感が広がりつつあります。

このような状況の下、当社グループは、内外の環境変化に的確に対応しながら、さらなる成長を果たしていくために新中期経営計画(2019-2023)の具体的各施策を展開してまいりました。物流事業における具体的施策として、2016年に竣工した千葉県八街市の新規倉庫の稼働率が順調に向上しつつあるほか、既存倉庫の稼働率についても安定的かつ高い水準にて推移しており、保管料収入等の増加に努めてまいりました。また、きめ細かなサービスを提供しながら、既存顧客との取引拡大や新規顧客の獲得に努めてまいりました。このほか、埼玉県所沢市と千葉県八街市にて新規倉庫建設の計画を進めており、将来の収益増強に向けた施策も展開しております。不動産事業における具体的施策としては、賃貸マンションや賃貸オフィスビル等が安定的に稼働しており、安定的な収益が確保されております。

この結果、売上高は保管料収入が増加したものの貸倉庫料収入や運送料収入等が減少し、前期比110百万円(2.9%)減の3,687百万円となりました。また、営業利益は各種経費の削減効果により前期比31百万円(5.6%)増の598百万円となり、経常利益は支払利息等が増加したものの前期比19百万円(3.3%)増の597百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前期比12百万円(3.1%)増の397百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、次の通りであります。

物流事業

物流事業では、保管料収入等が増加したものの貸倉庫料収入や運送料収入が減少したことにより、売上高は前期比107百万円減の3,224百万円となり、セグメント利益は各種経費の削減により前期比18百万円増の683百万円となりました。

不動産事業

不動産事業では、賃貸稼働状況は概ね前期並みの水準にて推移しておりますが、売上高は前期比2百万円減の462百万円となり、セグメント利益は前期比4百万円減の221百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、埼玉県所沢市と千葉県八街市の新規倉庫用地取得ならびに建設着工に伴い有形固定資産が増加となり、前期末比802百万円増加の16,808百万円となりました。負債は、新規倉庫建設資金に関する長期借入金の増加により前期末比608百万円増加の7,042百万円となり、純資産は前期末比194百万円増加の9,766百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は58.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね計画通りに推移しており、2020年7月10日に公表しました通期連結業績予想に変更はありません。ただし、今後、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う内外経済の下振れリスクの影響として、国内貨物の荷動きがさらに下振れる可能性もあります。今後、業績予想を修正する必要がある場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,305,950	1,212,501
受取手形及び営業未収入金	344,250	325,079
その他	159,569	91,602
流動資産合計	1,809,769	1,629,183
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,600,903	6,349,128
機械装置及び運搬具(純額)	129,098	120,152
土地	5,155,314	5,983,632
建設仮勘定	-	631,397
その他(純額)	208,279	188,532
有形固定資産合計	12,093,596	13,272,844
無形固定資産		
借地権	72,372	72,372
その他	37,228	34,589
無形固定資産合計	109,601	106,961
投資その他の資産		
投資有価証券	1,311,652	1,155,149
差入保証金	444,289	444,200
会員権	9,978	9,978
退職給付に係る資産	27,962	39,863
繰延税金資産	22,577	22,364
その他	176,360	127,886
投資その他の資産合計	1,992,821	1,799,442
固定資産合計	14,196,018	15,179,249
資産合計	16,005,788	16,808,432

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	173,543	108,366
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	559,376	555,976
未払金	14,501	23,879
未払費用	105,786	39,928
未払法人税等	123,609	109,992
未払消費税等	128,683	54,419
前受金	157,094	157,460
賞与引当金	-	24,427
その他	15,860	10,225
流動負債合計	1,378,456	1,184,674
固定負債		
長期借入金	3,811,869	4,659,187
繰延税金負債	551,136	503,214
役員退職慰労引当金	106,981	120,362
長期預り保証金	561,786	551,176
その他	23,517	23,517
固定負債合計	5,055,290	5,857,458
負債合計	6,433,746	7,042,133
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,527,600	2,527,600
資本剰余金	2,046,936	2,046,936
利益剰余金	5,903,146	6,205,619
自己株式	△1,165,538	△1,165,538
株主資本合計	9,312,143	9,614,617
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	235,399	126,817
その他の包括利益累計額合計	235,399	126,817
非支配株主持分	24,498	24,864
純資産合計	9,572,042	9,766,299
負債純資産合計	16,005,788	16,808,432

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年12月1日 至2019年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年8月31日)
売上高	3,797,608	3,687,160
売上原価	2,797,316	2,667,422
売上総利益	1,000,292	1,019,737
販売費及び一般管理費	433,526	421,484
営業利益	566,765	598,252
営業外収益		
受取利息	515	431
受取配当金	24,119	26,571
保険解約返戻金	4,164	-
その他	6,354	2,064
営業外収益合計	35,154	29,067
営業外費用		
支払利息	23,582	24,452
支払手数料	-	5,515
その他	13	-
営業外費用合計	23,596	29,967
経常利益	578,323	597,352
特別利益		
有形固定資産売却益	89	177
特別利益合計	89	177
特別損失		
有形固定資産除却損	3,028	0
有形固定資産売却損	8	-
特別損失合計	3,036	0
税金等調整前四半期純利益	575,376	597,530
法人税等	189,203	199,343
四半期純利益	386,173	398,186
非支配株主に帰属する四半期純利益	480	365
親会社株主に帰属する四半期純利益	385,693	397,820

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	386,173	398,186
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△96,035	△108,582
その他の包括利益合計	△96,035	△108,582
四半期包括利益	290,137	289,604
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	289,657	289,238
非支配株主に係る四半期包括利益	480	365

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,332,543	465,065	3,797,608	—	3,797,608
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,332,543	465,065	3,797,608	—	3,797,608
セグメント利益	664,371	226,210	890,582	△323,817	566,765

- (注) 1. セグメント利益の調整額△323,817千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
 なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,224,666	462,493	3,687,160	—	3,687,160
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,224,666	462,493	3,687,160	—	3,687,160
セグメント利益	683,303	221,909	905,212	△306,960	598,252

- (注) 1. セグメント利益の調整額△306,960千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
 なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。